

松嶋夜話 卷之下 75

〔原文〕又此坐禪堂之奥有骨堂

〔訓読〕又此の坐禪堂の奥に骨堂有り

〔原文〕洞祖造之收無縁者之骨毛

〔訓読〕洞祖之を造って、無縁の者の骨毛を収む

〔原文〕其仄有唐僧寧一山之自笔碑銘

〔訓読〕其の仄（そば）に、唐僧寧一山の自筆の碑銘有り

※一山一寧…「247」～「317」中国台州（浙江省）出身の臨済宗の僧。元の使者として来日し、鎌倉幕府に疑われて幽閉されたこともあったが、のち、建長寺・円覚寺・南禅寺に歴住。五山文学隆盛の糸口を作った。一山国師。一寧。

〔原文〕記見佛上人及妙覺庵頼賢和尚之業由

〔訓読〕見佛上人及び妙覺庵の頼賢和尚の業由を見る

〔原文〕碑石之崇一丈二尺廣四尺

〔訓読〕碑石の崇（たか）さ、一丈二尺、廣さ四尺

〔原文〕寰海無匹之碑銘也

〔訓読〕寰海無匹の碑銘なり

〔原文〕後萬治庚子通玄先師念六歳

〔訓読〕後ち萬治庚子通玄先師念六歳

〔原文〕茲白住持洞祖

〔訓読〕茲に住持洞祖に白す

〔原文〕就于先之妙覺庵舊址建松吟庵住隠

〔訓読〕先の妙覺庵の舊址に就きて松吟庵を建てて住隠す